

令和3年度 新居関所史料館運営委員会

— 会議録 —

日 時 令和3年12月16日（木）
13時30分～15時00分
会 場 新居地域センター2階 大会議室

○出席者

委 員	◎渡辺 和敏	
	○牧野 茂	
	平野 克典	
	後藤 建一	
	片山 愛司	
	小林 浩二	
	山本 信治	湖西市産業部長
	松山 智次郎	湖西市産業部文化観光課 課長
	鈴木 紀子	湖西市産業部文化観光課 文化係長
	石川 浩久	湖西市産業部文化観光課 文化係副主任

◎：委員長 ○：副委員長 傍聴人：0名

1 開会

2 あいさつ

渡辺委員長
山本産業部長

3 報告・協議事項

(1) 令和2年度関所史料館・紀伊国屋資料館事業について

- ・新居関所史料館管理事業
- ・旅籠紀伊国屋資料館管理事業

(委員) 令和2年の10月と11月は、コロナ禍のわりに入館者が多く頑張っている感じがするが、何か理由があるか？

(事務局) GOTO キャンペーンが実施されていた影響と思われる。

(委員) 紀伊国屋のおひな様展は、小松楼と日程を合わせて開催しているのか？

(事務局) 特に合わせてはいない。

(委員) 1か月ほどで片付けてしまうのはもったいない。二川の資料館は3月いっぱいやっている。4月までやって5月人形に続けるのもいいかもしれない。

(2) 令和3年度関所史料館・紀伊国屋資料館事業について

- ・新居関所史料館管理事業
- ・旅籠紀伊国屋資料館管理事業

(委員) 事務所のシロアリ被害のシロアリの種類は？

(事務局) ヤマトシロアリです。（後日、イエシロアリに訂正）

(委員) イエシロアリだと、地面に巣があり移動するので周りの建物もやられて厄介だが、ヤマトシロアリであればポイントの巣だけ駆除すればよい。

- (事務局) 小中学校を対象とした学習プランの内容について意見をいただきたい。修学旅行などの教育旅行は、SDGsなどが含まれていることが選択要素になる。
- (委員) 今は小中学校で一人一台タブレットを持たせているので、関所に来なくても体験プランのVRや、展示の詳細が見られるようにできると良い。歴史探索の授業もあるので、寺道の歴史散策もできると良い。その際、周遊マップがあると良い。
- (委員) 自分のスマホでもできると、ちょっとした時間にできて良い。
- (委員) 関所用具の体験は、小中学校に貸し出しもできるか？
- (事務局) 用具体験は実際の史料を使ってやっているの、史料の管理という点で貸し出しは難しい。
- (委員) 女改めは、なぜ女性だけなのか？ジェンダー問題にからめ取り上げたら興味深い。
- (委員) 江戸時代の生活は、SDGsで言ったら環境教育の手本のようなもの。松の落ち葉を拾って焚き付けにしたり、トイレの糞尿を肥料にしたり、関所に材料は一通り揃っている。
- (委員) 糞尿は財産だった。復元されなかったが、女改之長屋にもトイレがあったのではないか。
- (委員) 江戸時代は、ごみが出ない。すべてが生活の中で循環していた庶民の生活で企画ができる。
- (委員) 話して聞かせるだけでなく、映像やモノで見せる方が、子どもに興味を持ってもらえる。
- (委員) 関所のすぐ横が浜名湖だったというのも、視覚に訴えるのが今の時代。新居の路地割も300年変わっていない。それらを館外展示として、タブレットで見せたらどうか。
- (委員) 展示物や街並みを、自分のスマホでQRコードで引っ張ってみられる仕組み、新しいものを作るのではなく、QRコードなどで既存の情報へ深く調べに行けるような仕組みを研究してほしい。

(3) 令和4年度活動計画案

- (委員) 木曾町との合同企画展では、人、例えば木曾踊りとかを呼ぶのか。
- (事務局) 今のところ、展示のみの企画で木曾町と協議している。
- (委員) 関所があることで、新居と舞坂の食文化や建物の違いがどうなのか、一度見てみたい。また、田原市博物館は現代アートの企画展をやった。
- (委員) 島田市博物館では、プラモデルの企画展をやった。新しい視点で企画していくのも良い。
- (委員) 甕麿展では、全国的には甕麿よりも諸平の方が有名なので、そこを意識した企画も良い。
- (委員) 資料の収集基準はあるか？
- (事務局) 令和2年4月1日付で内規を定めている。(資料を委員に配布)
- (委員) 全部でなくてよいので、年に何回かは大きなポスターを作って、近隣の博物館に貼ってもらおうと、博物館に行くような人が見るので効果的である。

(4) その他

- (委員) 予算の問題もあるが、まち歩きのための矢印看板や、QRコードで「ここに何があるよ」と案内するシステムの開発を検討してほしい。

4 閉会

(以上)